

地方  
への

今、市町村は「地方分権」「少子・高齢化」「厳しい財政状況」という大きな課題に対応するため、将来の行政体制の検討が求められています。

合併協議会では、3市村が合併するとした場合の姿（まちづくり）を作成することとしました。

将来の行政  
いま、なぜ市町村少子・  
高齢化  
の到来

世代間人口バランスの崩壊  
保健や医療、福祉、介護の  
費用の増加  
働く世代の負担の増大  
地域活力の低下

「合併しない」  
=3市村が独

# 分権 対応

住民に身近な行政は市町村の役割  
行政サービスの増大や  
質の向上への対応  
魅力あるまちづくりを自らの責任で

「合併するとした場合の姿」  
=合併協議会が作成

新市将来構想

# 体制の検討 「村合併なのか」

景気低迷による税収の落ち込み  
補助・交付金の減少と借入金が増大  
住民サービス低下の恐れ  
無駄のない行財政の運営

財政状況  
への対応  
厳しい

「場合の姿」  
自に作成